

会長：柳田 光寛 副会長：藤堂 孝一  
幹事：荒武 義博 会報委員長：林 厚雄  
会計：日高 邦孝  
事務局：吉野由里子 宮崎市佐土原町下田島 11703-18  
TEL：0985-62-7833 FAX：0985-62-7877  
例会日：毎週水曜日  
例会場：佐土原商工会 2F TEL：0985-73-2567



## 第1093回 平成21年11月18日(水)

### 本日のプログラム

- |                    |              |
|--------------------|--------------|
| 1. 点 鐘             | 6. 幹 事 報 告   |
| 2. ロータリーソング        | 7. 出 席 報 告   |
| 「手に手つないで」          | 8. 委 員 会 報 告 |
| 3. 四つのテスト          | 9. 会 員 卓 話   |
| 4. 会長の時間           | 「中 武 幹 雄 君」  |
| 5. ハッピーBOX披露『会長より』 | 10. 点 鐘      |

11月25日(水)・・・ゲスト卓話

12月2日(水)・・・会員卓話「宮原建樹君」

12月9日(水)・・・年次総会「クラブ管理運営委員会」

佐土原ロータリー月間テーマ

【財 団 月 間】

## 第1092回の記録 平成21年11月11日

### 会長の時間

柳田 光寛 会長

みなさんこんにちは、本日は秦ガバナーと都原ガバナー補佐をお迎えしてガバナー公式訪問となっております。全員出席でお迎えできなかったのが少し残念に思います。

秦ガバナーには、以前私が入会した翌年頃だったと思います、当時はガバナー補佐を分区代理と呼称してましたが当クラブにおいでになりご指導・激励を受けたのを思い出します。

当時は、会員が16名ほどで目標が30名でしたが佐土原で30名は厳しい数字ですねと云われたのを今でも覚えております。30名は一度クリアしたのですがその後退会者が出て達成出来そうで出来ない数字になっているのが現状です。

さて、先週の11/4日宮崎市内で9クラブの会長・幹事会が有り幹事と二人出席してきました。

確認事項として、2月のIMの全員登録・一人頭2000円の登録費と宮崎西クラブの50周年記念式典の日程変更(4/10)が有りました。I・Mの全員登録については、他クラブでは理事会を開きホストクラブより予算書を取りよせ理事会での承認作業を行ったクラブも有ったようです。

又、11/4日時点では公式訪問を終えたクラブは西都クラブと宮崎南クラブだけでして、話題はどういう感じだったのかと云う話が多かったようです。私も最後に一言と云うことでしたので、最初に発言したのが宮崎クラブで、会長さんは産婦人科医・幹事さんはお葬儀屋さんで、迎え人と送り人と自己紹介しますが最後の私は、仕事柄祀り人(まつりびと)と云ってます当クラブには私以外にも2名ほどいますが・・・。又、待望の公式訪問がようやく一週間後でワクワクしていますと云いました。日常生活や仕事においても困難な事や、億劫なこと等は後回しにせず率先して行うことが出来れば日々を楽しく、ロータリー活動を有意義に過ごせる事だと思います。



### 幹事報告

荒武 義博 君



※宮崎北 RC ～

創立 40 周年記念式典参加の御礼文

※2730 地区ガバナー補佐連盟・

ホストクラブ都城北 RC 会長・実行委員長～

IM 開催ご案内と登録のお願い

日時 平成 22 年 2 月 14 日 (日)

都城総合文化ホール

受付 10:00

※高鍋 RC ～

中部分区ガバナー補佐・会長・幹事会の御案内

日時 12 月 4 日 (金) 19:11 ～

場所 高鍋町「花いちもんめ」

## ハッピーBOX披露

- ※中武幹雄君～63歳になりました。「ニコニコへ」
- ※中武幹雄君～妻も還暦を迎え前日LSの旅をしました。「人生は妥協ですね。」
- ※梶田與之助君～  
秦ガバナー公式訪問ご苦労様です。「米山へ」
- ※正岡文郁君～  
本日のガバナー公式訪問が実のある会合となりますように。
- ※岩切正司君～  
秦ガバナーをお迎えして。「米山へ」
- ※垂水敏雄君～秦ガバナーの訪問を機して当RCの充実を期して。「財団へ」

## クラブフォーラム



今回の秦ガバナーをお迎えしての公式訪問のフォーラムは出席全会員に、「佐土原クラブの現状について・・・」の感想を發表していただきました。公式訪問の後の懇親会にも関連事項について意見が交わされ、その事が今後のクラブの活動に反映できれば良いと思っています。



## ～今月はロータリー財団月間です～

「ロータリー財団とは」

ロータリークラブは、場所を問わず1つの基本理想をもっている。それは奉仕の理想で、他の人々を思いやり、他の人々の役に立つことです。

「ロータリー財団の使命とは」

地域・全国・国際レベルの人道的・教育的・文化交流プログラムを通じて、ロータリーの綱領とロータリーの使命を遂行し、かつ世界理解と平和を達成しようとする国際ロータリーの努力を支援することです。

「ロータリー財団のプログラムとは」

1. 人道的プログラム
2. 教育的プログラム
3. ポリオ・プラス（ポリオ+はしか・ジフテリア結核・百日咳・破傷風）

「財団への寄付」

クラブの会員は、次の各基金へ寄付を通じてロータリー財団を財政的に支援することができます

1. 年次プログラム基金  
「毎年あなたも100ドルを」
2. 恒久基金  
（財団プログラムの支援に使用）
3. 使途指定寄付  
（ポリオプラス基金など）
4. その他  
（冠名奨学金・冠名基金など）

### 四つのテスト

「言行はこれに照らしてから」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

出席状況 第1086回  
平成21年10月14日（水）

会 員 数	26名
（免除会員 2名）	
出 席 者 数	20名
欠 席 者 数	6名
出 席 率	83.0 %
メークアップ	2名
修正出席率	91.0 %

### MEMO

例会中は携帯電話の電源を切るか  
マナーモードにしてください・・・